

# Gikai-plus かしわ

かしわ市議会だより

No. 平成29年(2017) 3月定例会 5月1日発行

Twitterでも情報発信中!

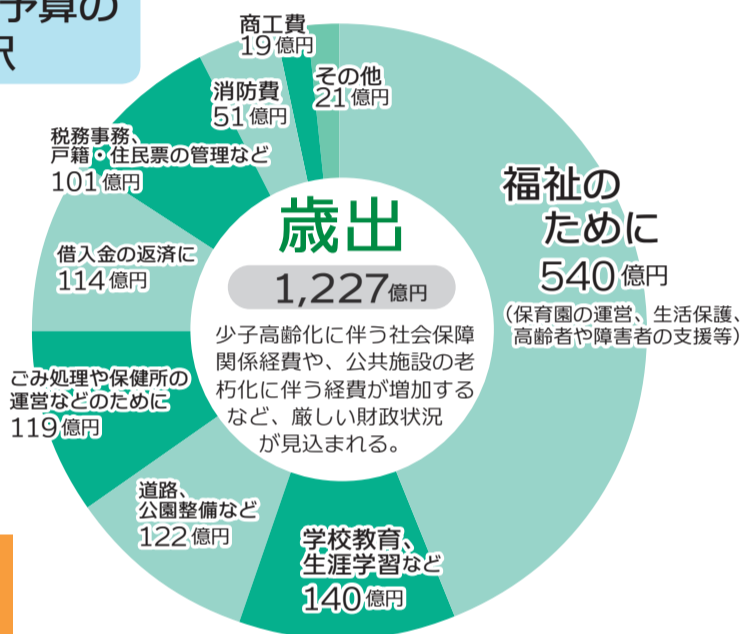
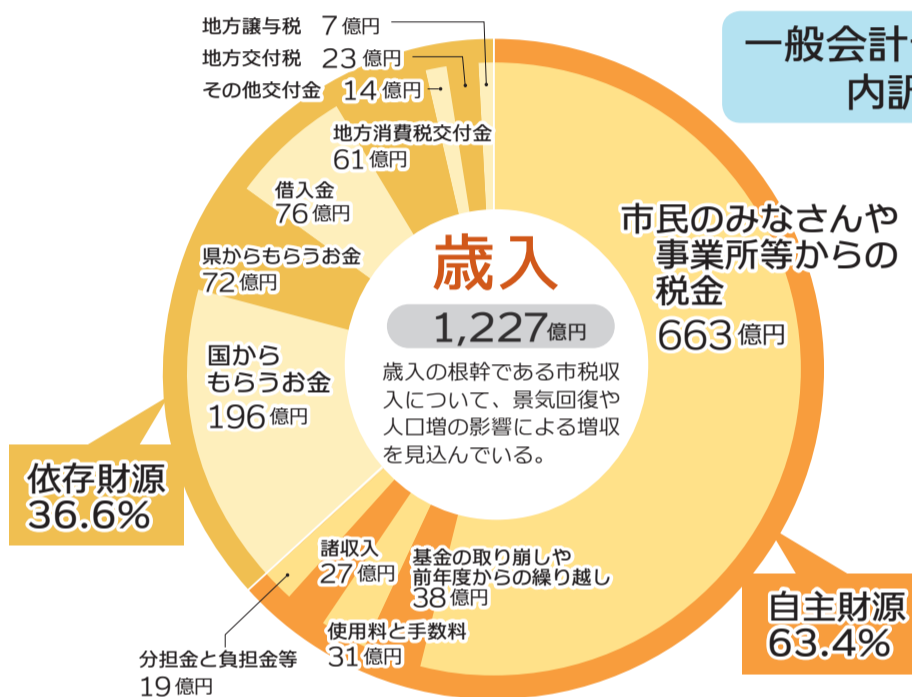
3月定例会の議案をピックアップ ▶ P.2  
代表質問 ▶ P.3  
個人質問 ▶ P.5  
議会だよりをリニューアル! ▶ P.8

平成29年度  
一般会計  
予算

# 1,227億円可決

## 限られた予算、有効に生かせ!

質疑  
集中



予算に関するさまざまな質疑を行いました。詳しくは、代表質問(P.3~)個人質問(P.5~)をごらんください。



# 可決



### 29年度予算の主要事業は……

- ・小中学校にエアコンを導入
- ・私立認可保育所等の整備(6園、耐震化1園)
- ・保育士等処遇改善補助
- ・保育士宿舍借り上げ支援
- ・子育て世代包括支援センター設置(3カ所)
- ・地域包括支援センター増設(2カ所)
- ・認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員を配置
- ・手賀沼アグリビジネスパーク事業(道の駅しようなんの再整備、手賀沼周辺地域活性化事業など)

## 議会で長年にわたり議論 小中学校の普通教室等にエアコン設置へ!

市内の全小中学校の普通教室等にエアコンを設置することになりました。29年度から工事を開始し、30年度の稼働予定です。平成27年12月定例会に出された請願に議員全員が賛成し採択してから、約2年。念願のエアコン設置がついに実現し、学習環境が大きく改善されます。



エアコンがつくの楽しみです♪

(写真はイメージ)

### 経過

- 平成27年12月定例会 全教室にエアコン設置の請願を、**全会一致**にて採択
- 平成28年3月定例会 エアコン導入のための調査費用を含む**28年度の当初予算を可決**
- 平成28年12月定例会 議会の冒頭で、市長が**30年度からのエアコン設置**の意思を示す
- 平成29年3月定例会 29年度予算案の審議を経て**可決**



## 柏市議会 3月定例会の流れ



2月24日 開会  
本会議

市長から施政方針、教育長の教育行政方針の後、副市長から議案についての提案説明

3月2日~13日  
本会議

6人の会派代表議員を含む23人が登壇し、議案及び市政に関する質疑並びに一般質問(詳細は3~7ページ)

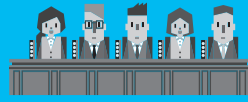
3月14日・15日  
委員会

14日に教育民生・建設経済、15日に総務・市民環境の4常任委員会を開催し、議案や請願を審査

3月21日 採決日  
本会議

各委員長から審査の経過と結果の報告後、討論を経て、採決の結果、議案は全て原案どおり可決・同意(詳細は2ページ)

# 3月定例会の議案をPick up!

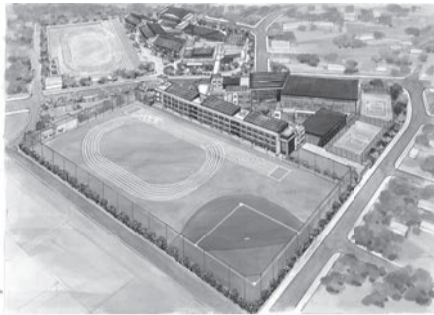


議案を可決するまでにさまざまな視点から審議を重ねています。今回は2つの議案をピックアップし、お知らせします。

## 中学校設置条例の一部改正等

### 新設 柏市立「柏の葉中学校」

『広報かしわ』等で名称を募集していた平成30年4月開校予定の中学校の名前が決まりました。現地では、開校に向けた建設工事が進められています。



62件の応募があり「柏の葉中学校」と名称が決まった新設予定の中学校（イメージ図）



子育て支援を拡充するため、待機児童の解消を目指します。（写真はイメージ）

#### こんな質疑がありました

教育民生委員会

**Q** 柏市内の中学校の学区は複数の小学校区に対応しているが、柏の葉中学校の学区は、柏の葉小学校のみとなっているのはなぜか。

**A** 児童生徒の増加が見込まれており、当面の間は1中学校に1小学校となる。状況が改善すれば、1つの中学校に複数の小学校という形も検討していきたい。

期待される効果

- ・人口増による教室不足の解消
- ・学校規模の格差解消

## 職員定数条例の一部改正

### 拡大 保育士の人数を拡大

保育園の待機児童を解消するため、平成29年4月1日から3年間の任期つきで、保育士を21人増員することが決まりました。

#### こんな質疑がありました

総務委員会

**Q** 3年後は、どのような形になるのか。また、3年後に待機児童が解消していなくても21人は退職するのか。

**A** 今回は、比較的定員規模の大きな園の開園時期がおくれることに伴って予想される待機児童の発生に対応する緊急的な措置であり、3年間の任期つき職員で時限的に対応することとしたもの。待機児童対策全般は、引き続き認可保育園の整備等を行い必要量を確保していく。任期つき職員は任期満了後には退職となる見込みである。

期待される効果

- ・待機児童の状況改善  
公立保育園における入園定員弾力枠の拡充（46人）

# 3月定例会の議案と請願の議決結果をお知らせします

◎は全会一致、○は賛成多数

番号	件名	審議結果
市長提出議案		
1	柏市附属機関設置条例等の一部改正	◎
2	柏市職員定数条例の一部改正	○
3	柏市職員育児休業条例の一部改正	◎
4	柏市非常勤特別職職員報酬等支給条例の一部改正	◎
5	柏市税条例等の一部改正	○
6	柏市国民健康保険条例の一部改正	◎
7	柏市立中学校設置条例の一部改正	◎
8	柏市健康福祉審議会条例の一部改正	◎
9	柏市手数料条例の一部改正	◎
その他		
10	工事の請負契約の締結について（柏北部中央地区新設中学校建設工事（外構工事））	◎
11	包括外部監査契約の締結について	◎
12	訴えの提起について	○
13	訴えの提起について	○
14	市道路線の認定について	◎
15	市道路線の廃止について	◎
16	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合の共同処理する事務の変更及び柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合規約の一部改正に関する協議について	○

（※網かけ□は賛否が分かれた議案等です。下表もごらんください。）

## 各議員の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

賛否が分かれた上表の網かけ(□)の議案等について、会派別に賛否を公表します。

議案等番号	議決結果	合計		柏清風	公明党	日本共産党	柏愛倶楽部	市民サイド・ネット	護憲市民会議	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D
		賛成	反対										
2	可決	33	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠
5	可決	26	8	○	○	×	○	○	×	×	○	○	欠
12	可決	32	2	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠
13	可決	32	2	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠
16	可決	32	2	○	○	○	○	○	×	○	○	○	欠
23	可決	23	11	○	○	×	○	×	×	○	×	○	欠
24	可決	22	12	○	○	×	○	×	×	×	×	○	欠
32	可決	23	11	○	○	×	○	×	×	×	○	○	欠
36	同意	27	7	○	○	×	○	×	○	○	○	○	欠
請願30	不採択	16	18	×	×	○	○	○	○	○	×	○	欠

※反対には態度保留・継続等を主張し、賛成でない立場も含みます。議長は採決には加っていません。

28年度補正予算	17	柏市一般会計	◎
	18	柏市国民健康保険事業特別会計	◎
	19	柏市公設総合地方卸売市場事業特別会計	◎
	20	柏市駐車場事業特別会計	◎
	21	柏市柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業特別会計	◎
	22	柏市水道事業会計	◎
29年度予算	23	柏市一般会計	○
	24	柏市国民健康保険事業特別会計	○
	25	柏市公設総合地方卸売市場事業特別会計	◎
	26	柏市駐車場事業特別会計	◎
	27	柏市介護老人保健施設事業特別会計	◎
	28	柏市介護保険事業特別会計	◎
	29	柏市柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業特別会計	◎
	30	柏市学校給食センター事業特別会計	◎
	31	柏市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	◎
	32	柏市後期高齢者医療事業特別会計	○
	33	柏市病院事業会計	◎
	34	柏市水道事業会計	◎
	35	柏市下水道事業会計	◎
人事	36	柏市副市長の選任について	○
	37	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
	38	人権擁護委員候補者の推薦について	◎

#### 議員提出議案

意見書	1	地域の実情に応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書について	◎
	2	無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書について	◎

◎は全会一致、×は不採択

請願		
29	低周波音による健康影響の防止対策について	◎
30	国連の核兵器禁止条約交渉会議に参加し、条約実現を求める意見書について	×

#### 会派名簿

○は会派代表

【柏清風】阿比留義顯／石井昭一／後藤浩一郎／佐藤勝次郎／助川忠弘／円谷憲人／

日暮栄治／古川隆史／山内弘一（議長）／○山田一一／山中一男

【公明党】小泉文子／小松幸子／田中 晋／塚本竜太郎／○中島 俊／橋口幸生／林 伸司

【日本共産党】日下みや子／平野光一／武藤美津江／矢澤英雄／○渡部和子

【柏愛倶楽部】岡田智佳／永野正敏（副議長）／○山下洋輔／吉田 進

【市民サイド・ネット】林 紗絵子／松本寛道／○宮田清子

【護憲市民会議】末永康文／○本池奈美枝

【無所属A】内田博紀 【無所属B】上橋 泉 【無所属C】北村和之 【無所属D】高松健太郎

※今定例会は欠席です

# 代表質問



平成29年第1回定例会は、招集日に市長から29年度施政方針が示されました。このため他の定例会とは異なり、施政方針や29年度予算などの総括的な事項について、それぞれの会派を代表する議員による代表質問が行われました。ここでは、その議論の一部をお知らせします。

※この記事は各議員が要約して執筆しています。

社会全体で子どもたちを育むまちへ

## 子育てを支援する基金の創設

柏 清風

やまだかずひと  
山田 一



### 市長の任期と政治姿勢

Q 秋山市政2期目の任期も残り数カ月となったが、残りの任期に関する市長の考えは。

A 市長就任以来、喫緊の行政需要への対応に努めてきたが、解決すべき課題はまだ多く残っている。残った課題をできる限り解決できるよう、長としての職責を精いっぱい果たしていきたい。

### 29年度の予算編成

Q 29年度予算の基本的な考え方と重点施策は何か。

A 財政の健全性に配慮しながら、定住人口や交流人口の拡大に向けた取り組みに留意した編成とした。限られた資源を最大限に活用し、教育・子育てなど3つの重点目標に関連する施策へ優先的に配分している。

### ラグビーワールドカップ キャンプ地誘致

Q ラグビーワールドカップ日本大会の公認キャンプ地選定プロセスに応募したが、本市が選ばれるためには施設が重要となる。本市はどのような内容で応募したのか。また、誘致活動はどのように進めていくのか。

A 柏の葉公園総合競技場は、他の応募自治体の施設と比較しても決して引けをとらない十分な設備を整えている。県の協力を得ながら国際的イベントの成功に向けて努力していきたい。今後の誘致活動については、市内のスポーツ団体などを中心に設立された柏市ラグビーキャンプ地誘致委員会と連携しながら、事前キャンプ地の誘致も視野に入れて取り組んでいきたい。



柏の葉公園総合競技場

### 国保制度の変更による繰り入れ

Q 国民健康保険制度が改定となる。これまでは、保険料で不足となっていた補填のために一般会計から繰り入れを行ってきたが、その扱いは変わるのか。また、保険料率は変わるのか。

A 国では30年度から国費を投入することで法定外繰入金が必要になると見込んでいるが、仮に30年度以降の保険料負担が急激に増大する見通しとなった場

合は、国民健康保険財政調整基金を活用するなど新制度への円滑な移行に取り組む。また29年度の保険料については、現行の料率で算定した額と比較し、総額で1億円程度抑制されると見込んでいる。具体的な保険料率は、加入者の所得や被保険者数などにより変動するが、トータルで下がる見通しである。

### 介護従事者の確保策

Q 高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できる地域包括ケアシステムの構築に向けた、在宅医療、介護連携の取り組みなど、全国的にも先駆的な施策が展開されているが、充実した介護サービスを提供するためには介護の担い手の確保が重要となる。介護従事者確保のため、どのように取り組んでいるのか。

A 介護の仕事1日体験や「柏市介護のしごと相談会」を実施し、一定の効果があつた。29年度は、学生に向けた介護人材確保事業を実施する予定である。今後効果的な事業の検討を行うとともに、事業者と協力しながら介護人材の確保に取り組んでいきたい。

### おたふく風邪の予防接種

Q おたふく風邪は多くの子どもたちが罹患し、その看護のために保護者が仕事を休まざるを得なくなるなど、生活に支障を来す場面も多いと考える。29年度当初予算に、おたふく風邪ワクチン接種費用助成の予算が計上されているが、どのように実施していくのか。

A 生後12カ月から就学前年度までの子どもを対象に、市内の予防接種指定医療機関や市外の医療機関で予防接種を受けた場合も含め、1回当たり2,500円を上限として2回までの助成を考えている。周知方法は、広報かしわや市ホームページ、医療機関や幼稚園・保育園へのポスター掲示やチラシの配布を通じてお知らせしていきたい。

### 子育て支援の充実のため基金創設

Q 子ども・子育て支援新制度は、消費税の引き上げ延期などから十分な対応がなされていない。そこで、子育て支援の充実を目的とする基金の創設を提案したい。社会全体で子どもたちを育むという考え方を広く共有する一助となると考えるが、市の見解は。

A 基金の用途が明確になり、地域全体で子育てを支え合うという社会づくりの見える化ができることや、基金活用の充実という点からも効果があると考えている。今後、官民含めたさまざまな事例を研究し、方向性の検討を進めていきたい。

### 企業誘致

Q 企業誘致については、さまざまな自治体が多くインセンティブ<sup>知+</sup>を用意して誘致活動を行っており、本市でも税収の向上に寄与する付加価値の高い産業にターゲットを絞らんだ誘致活動を行っているが、新たな企業立地奨励金を制定する目的は何か。

A 平成28年10月に国の補正予算が成立し、我が国初となるAI研究開発拠点<sup>知+</sup>が本市に整備されることが決定。AI関連を初めとした高い技術力を有する産業の誘致を進めるとともに、既存産業に対する高付加価値化への支援を強化しながら、雇用拡大・税収の増加に寄与できるように、地域産業の振興に努めていきたい。

### 公共交通網形成計画の進捗状況

Q 公共交通網形成計画の策定方針は。

A 柏駅周辺地区と柏の葉キャンパス駅周辺地区の都市拠点、沼南支所周辺地区のふれあい交流拠点の3地区を拠点ネットワーク化し、市全体のサービス水準を高めていく。将来人口の推移や交通需要等の動向を予測した上で、施策の展開を図りたい。

### 水道施設の耐震化と 今後の災害対策

Q 東日本大震災以降、ライフライン確

保の重要性が一層強く認識されている。本市の水道管における現在の耐震化率は。

A 27年度末の耐震化率は23.2%である。全国平均の14.2%を上回ってはいるが、昨年被災した熊本市の被災時の耐震化率22%とほぼ同じ数字となっており、厳しい数字だと考えている。

### 大規模災害への備えと取り組み

Q 大規模災害は本市にとっても無縁のものではない。大規模地震発生時に備え、消防局はどのように取り組むのか。

A 建物が倒壊した現場での活動に必要な高度救命用資機材を装備した救助工作車を昨年購入し、救助活動の高度化に取り組んでいる。また、断水を想定した消火活動に備え、耐震性貯水槽の計画的な整備を図っている。

### 学ぶ意欲を育てるために

Q 「学びづくりフロンティアプロジェクト<sup>知+</sup>」の今後の推進策は何か。

A 柏市学力・学習状況調査の内容を詳細に分析し、各学校へデータを提供し、子どものつまづき解消に重点を置いた指導を教員間で共有・実践することで、学習意欲の低下を食い止めることができると期待している。

明るい未来構築へ

## 子育てしやすいまち

公明党

はやし しんじ  
林 伸司



### 新年度予算編成

Q 選ばれるまちとなるために、どのような予算計上を行ったのか。

A 定住人口の拡大に向けた取り組みとして教育環境、保育、子育て支援を手厚くしている。具体的には、学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につけるプロジェクトの継続実施や待機児童解消のための施設整備に努め、子育て期のワンストップ相談窓口の設置や産前産後の母子サポートとして産後ケア事業なども実施していく。

### 近隣センター

Q 近隣センター施設の老朽化への対応として、改修や修繕についてどのように進めるのか。

A 多くの近隣センターは建設から30年以上が経過しており、長寿命化を図るための大規模改修を計画的に実施する。改修に当たり、施設工事に加えて機能の整理、見直しも行うイノベーション事業<sup>知+</sup>として取り組んでいく。

### 振り込め詐欺防止対策

Q 医療費の払い戻しがあるなどと市役所職員をかたる還付金詐欺がふえている。このような事案の対処が必要であ

る。本市は振り込め詐欺被害ゼロを目指し積極的な対策を取っていくべきだ。

A 金融機関、コンビニエンスストア、宅配事業者及び各種防犯団体などで構成する振り込め詐欺等対策本部を立ち上げ、会議を行い情報発信をしている。また、広報かしわの特集記事や高齢者向けの郵送封筒に注意喚起文の印字など呼びかけている。今後とも被害防止に向け取り組んでいく。

### 北部地域への支所機能構築

Q 北部地域に対する新支所設置に向け具体的な計画をつくってはどうか。

A 具体案を示せる状況ではないが、北部地域のまちづくりの進展に伴い必要性は認識している。引き続き検討を進める。

### 認知症疾患医療

Q 認知症施策の充実が必要である。認知症疾患医療センターの誘致について、どのような状況か。

A 県が東葛圏域に増設する予定の認知症疾患医療センターについて、北柏リハビリ総合病院が指定される見込みである。

### 子育て支援

Q 子育て世代包括支援センターについ



### ラグビーワールドカップ キャンプ地誘致

宿泊施設やトレーニング施設等さまざまな基準がある。ことしの夏以降に候補地が決まる予定。90自治体からの応募があつた。

### インセンティブ

意欲向上や目標達成のための刺激策。

### AI研究開発拠点

人工知能(AI)を産学官(産業・学校・公官庁)が共同研究する拠点。大学や国の研究機関、自動車メーカーや電機メーカーなどの研究者を集める。AI分野における産学官の本格的な連携は初めて。

### 学びづくりフロンティア プロジェクト

21世紀の社会に通じる力につなげるため、学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につけることを目的に授業を改善する、市内全校で実施される取り組み。

### イノベーション事業

技術革新。新市場や新製品の開発、新資源の獲得、生産組織の改革や新制度の導入なども含まれる。

て、市内3カ所の支援センター設置に向けた準備状況はどうなっているのか。

**A** 平成29年4月1日からウエルネス柏と沼南支所健康相談コーナーの2カ所を開始する。さらに、平成29年10月からは柏駅前周辺に開設すべく準備している。

**Q** 産後ケア事業の具体的な取り組みはどうなっているのか。

**A** 市内に住所があり産後4カ月未満の産婦で、家族などから育児等の援助を受けることができない方で、心身の不調や育児不安がある方を対象に、宿泊や通所により母子のケアやサポートを行う。

### 市立柏病院

**Q** 病院の建てかえ事業について、これまでの審議内容や29年度の審議計画はどうなっているか。

**A** 3月末の分科会で、仮に現地で建てかえを想定した建設費用や整備手法の検討を行う。29年度は、病院が担う役割や施設のあり方などについて審議してもらい、それを踏まえ、7月と8月で答申に集約する。

### いじめ防止

**Q** いじめの発見や解決、あるいは未然防止が求められている。実効性あるいじめ防止の対応が必要ではないか。

**A** 各学校では、定期的なアンケートや教育相談、また子どもの声、変容に係る相談を実施し、未然防止、発見に努めている。また、ネットトラブル防止会議の開催やいじめを許さない学校、学級の風土づくりを目的に活動している。



子育て世代支援包括支援センターの設置が予定されているウエルネス柏

### 児童相談所

**Q** 国は中核市への児童相談所設置について必要な支援の実施を進めている。準備を行い、速やかに児童相談所の開設をすべきではないか。

**A** 児童相談所設置について不確定な要素もある。市は県との意見交換や業務内容や業務量などについて整理している。設置に関するさまざまな調査を行い、開設に向けた判断をしていく。

### 小型家電リサイクル事業

**Q** 東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会は、2020年東京大会で金銀銅のメダルに不要な携帯電話など小型家電から回収した金属を活用しようと進めている。市の小型家電の回収事業も一層進めるべきではないか。

**A** 市では、これまでに約10トンの使用済み小型家電の回収を行った。御指摘の取り組みは小型家電のリサイクル制度を理解してもらった絶好の機会である。この機会を捉え先進自治体の成功事例等を参考に一層の工夫を行う。制度の見直しについては、現在関連団体や認定事業者との調整を行っている。

ある。一部補助も合わせると417市町村になっている。今年1月から大多喜町が中学校の無償化を始めた。本市も保護者の負担軽減に取り組むべきではないか。

**A** 学校給食費全額無償化には約10億1,000万円余りが必要である。国による恒常的な財政支援がない現状では難しい。

### 高齢者支援について

**Q** 特養老人ホームの待機者は何人か。特養老人ホームの増設や低所得者が入所できる施設の整備をどう進めるのか。

**A** 待機者は平成29年1月1日現在で640人となっている。27年度から29年度の3年間で220床の整備を位置づけている。増床98床のうち2施設48床は安価な多床室を整備した。今後の整備は待機者の実態を把握し進めてまいりたい。

### コミュニティバスの実現を

**Q** このまちで元気に住み続けられるために、公共交通政策の充実が欠かせない。お金も投入する決断が必要ではないか。

## 柏駅前周辺のまちづくり

# そごう撤退1年、市の方針を問う

柏愛倶楽部

やましたようすけ  
山下洋輔



### 柏駅前周辺のまちづくり

**Q** 柏駅前商業中心から、住みよいまちづくりへの転換が求められている。柏駅前に、子育て世代や子どもの居場所も充実させるべきではないか。

**A** 御指摘のとおり。さまざまな世代が安心して暮らせるまちづくりを進めたい。

**Q** 歩行者優先のまちづくりの進捗は。

**A** 関係者の声を聞きながら進めている。

**Q** なぜ3月議会で「客引き防止条例案」が提案されなかったのか。

**A** 体制などについて、関係部署・団体との協議・調整が整わなかった。

**Q** 保育園整備等、現在の住環境では柏駅前のマンションは供給過多ではないか。

**A** 供給過多とは考えていない。

**Q** そごう跡地がマンションとならないよう、本市は対策を講じるべきでは。

**A** 単なる住宅でなく、中心市街地の拠点となるように考えていきたい。

**Q** 西口と東口、市全体の都市計画の優先順位づけは、どのように行われているか。

**A** UDC2 **知+** で、地域と一緒に、30年先のランドデザインの作成を進めている。



柏駅前

### 公共施設等総合管理計画と学校統廃合

**Q** 学校統廃合ではなく、特色ある小規模学校づくりを目指すべきではないか。

**A** 路線バスの再編を基軸にコミュニティバス、ジャンボタクシー、デマンド交通等を補完し、きめ細やかな公共交通網の形成を考えている。資金投入では採算性が大事だが、議論を踏まえて必要であれば資金を考えていきたい。

### 甲状腺エコー検査助成制度の拡充を

**Q** 市民は被害者である。検査機関の拡充と検査費用の無料化を求めるがどうか。

**A** 検査の精度を保つために柏市立柏病院としている。検査費用は、受検希望者数や国・近隣市の動向を踏まえ、必要に応じて検討していく。

### 市独自の奨学金制度の創設を

**Q** 2017年度から国の給付制奨学金制度が始まるが、余りにも貧しい内容だ。市独自の奨学金制度が必要ではないか。

**A** 教育委員会としても給付型奨学金制度は非常に重要な施策と考えているが、財源の確保が一番の課題である。本来国が中心となって実施することが望ましい。

## 子育て支援、貧困対策を

# 開発よりも福祉の増進を

日本共産党

くさか こ  
日下みや子



### 核兵器廃絶へ

**Q** 2016年12月23日、国連総会は核兵器禁止条約の締結交渉を開始する決議を圧倒的多数の賛成で採択し、国連で3月から交渉が始まる。平和首長会議も核兵器廃絶を目指している。平和都市宣言をしている自治体の首長として積極的な役割を果たしてほしいがどうか。

**A** 市の取り組みとしてポスター展の開催やアニメーションの上映などを行う。核兵器廃絶国際署名は市の平和展で市民への紹介を行い、市長も署名に協力する予定である。

### 地域循環型の経済対策を

**Q** 千葉県内で30の自治体を実施している住宅・店舗リフォーム助成制度の実施、本市で全く生かされていない小規模企業振興基本法の実施を求めるがどうか。

**A** 耐震対策や高齢者のためのバリアフリー化、エコ窓設置など優先課題に応じた助成制度を行っている。小規模企業振興基本法の理念に基づく支援策は国や県において幅広い補助メニューがラインアップされている。市としては活用を促す情報提供を行っていく。

### 柏駅西口北地区再開発事業について

**Q** この事業には反対である。既に3億5,600万円の税金がこの事業に投入されている。議員と市民に墨塗りでない全ての資料を公開し、市民に賛否を問うべきではないか。

**A** この事業は、土地所有者や居住の皆様が事業主体となって進める事業であることから、最終的な事業実施の可否は準備組合が判断する。市は準備組合との協議を進め、議会等への報告・説明に努め、御意見を賜りながら進めたい。

### 国民健康保険料の負担軽減を

**Q** 国民健康保険料の応益負担の均等割額は本市は子供1人3万6,240円、3人なら10万8,720円で多子世帯の大きな負担になっている。軽減すべきでは。

**A** 市が単独で保険料の減免範囲を拡大すると、他の加入者の保険料や他の保険加入者の税金である一般会計に求めざるを得ないので、慎重に検討されるべきである。

### 学校給食の無償化を

**Q** 公立小中学校の給食費を全額補助する自治体が、現在少なくとも62自治体

### オルタナティブ・スクール

ヨーロッパやアメリカの哲学的思想をもとに発展していったオルタナティブ教育を取り入れた学校のこと。画一的な教育ではなく、個人を尊重し子供が本来持っている探求心に基づいて、自律的・主体的に学習や行事が展開されるようにカリキュラムが組まれていることが多い。

### スクールソーシャルワーカー

いじめや不登校など、学校での困りごとを抱えている子供と家族を支えるための専門職。

### コミュニティプロデューサー

地域情報を収集し、保存・整理・編集・発信していく役割を持つ人。

### 山崎弁栄(やまざき・べんねい)上人

1859-1920。明治から大正時代の宗教思想家。安政6年(1859年)、現在の柏市鶯野谷に生まれる。



### UDC2

柏アーバンデザインセンター。柏駅前周辺地区の街の将来を見据えたまちづくりを進めるため、公共、民間、大学等、柏駅前周辺に関わるさまざまな人で構成されている。

## かしわ市民大学のあり方と今後

- Q 修了生の学びを市政に生かし、市民によるシンクタンクを設立してはどうか。
- A 29年度、市民大学そのものを見直す。その中で、御提案を検討したい。
- 環境保全と下水道(雨水)
- Q 雨水浸透を促進し、緑地化など市内

- 全体の水循環を考えるべきではないか。
- A 貯留施設設置と名戸ヶ谷ビオトープの保全等、市民への啓発を努めていく。
- 地域防災
- Q 深井戸設置と備蓄を推進すべきでは。
- A 給水所の混乱も予想され、自助・共助の重要性を伝えていきたい。

## 市債残高の増加を防ぐべき

# 元金償還額以内の原則の堅持を

市民サイド・ネット

まつもとひろみち  
松本寛道



### 市債残高の削減

- Q 28年度は18億円の市債残高増加が見込まれているが、年度末の市債発行を抑え、プライマリーバランス(知+)の黒字を確保すべきではないか。
- A 28年度の予算ではプライマリーバランスが赤字だが、決算では借入れ抑制により黒字を維持できる見込みだ。
- Q プライマリーバランスを維持するという方針は破棄されたのか。
- A 市債残高の減少に伴い毎年度の償還元金が減少しており、元金償還額以内に抑制することが困難になると予想する。
- Q 市債残高が1,000億円残っている中でプライマリーバランスの維持を諦めるのは早すぎるのではないか。
- A 議員指摘のとおり、まだまだ多額な市債発行額なので、元金償還額以内で抑えていくということは基本方針だ。
- 臨時財政対策債の抑制
- Q 臨時財政対策債の発行残高が建設事

- 業などに充てる普通債の発行残高を上回り、いびつな財政構造となっている。臨時財政対策債の問題をどのように認識しているのか。
- A 本市の懸案である市債発行抑制や市債残高削減の支障となっている。起債残高や財政指標を注視する。
- Q 一般行政経費に充当されるはずの臨時財政対策債が財政状況悪化の最大の要因となっている。地方交付税と臨時財政対策債の内訳に対する認識はどうか。
- A 地方交付税より臨時財政対策債のウエートが大きくなっている。臨時財政対策債の制度廃止を国へ要望している。
- 市立病院の建てかえ
- Q 市立病院は、小児二次救急と並び地域包括ケアシステムのバックアップ病院としての機能を充実させるべきと考えますが、市長が必要だと考える機能はどうか。
- A 公立病院として、小児二次救急など

- の不採算部門を担うことで市民に貢献することだと認識している。
- Q 審議会で具体的な場所のイメージが必要だという意見があるが、どうするのか。
- A 現在地建てかえを仮に想定した建設費用や整備手法の検討を行っていく。
- 中原ふれあい防災公園隣接林の復活
- Q 中原ふれあい防災公園の隣接林が失われてしまったことは、返す返す残念で

- ならない。宅地開発が行われた残地部分について、これまで住民が集めた1,100万円の寄附も活用して取得することを求めるが、どのように取り組むのか。
- A 地権者の代理人である事業者と意向確認の場を設けたが、これまでの経緯や地権者の考えから、市に譲ることはできない旨の回答を受けた。

## 市民のための市政運営を

# 市立病院は早期に現地建てかえを

護憲市民会議

すえながやすぶみ  
末永康文



### 柏市立病院

- Q 病院の建てかえは現地で行うとして、設計の調査などに入るとすべきでは。
- A 病院施設の老朽化が著しく、建てかえは共通の意見。医療環境の整備を果たせるよう、分科会において十分な審議をお願いしたいと考えている。
- Q 要介護3の高齢者が介護タクシーを呼ぼうとしたがお金がなく、病院職員に相談したところ拒否され、その後、行方不明となり遺体で発見された。病院職員の教育はどのように行っているのか。
- A その患者様から受診後、診療案内カウンターに職員に病院からタクシーを手配してもらえないかと相談があり、個々の患者様の対応は困難と伝え、理解をしていただいた。今後も市民の皆様の期待に応える視点に立ち、丁寧な接遇に努める。

### 広報費及び柏研Q所

- Q 柏研Q所なるものに3年間で1億2,000万円もの税金をかけているが、税金の無駄遣いだ。どれだけの人が見ているのか。誰が計画し、随意契約にした理由は何か。
- A より多くの方に見ていただくべく、認知度を上げる努力をしたが、功を奏さず費用対効果の点で失敗とする報道もあった。ケーブルテレビ局は、広報番組制作のノウハウを持っているため委託した。
- 中原ふれあい防災公園の隣接林
- Q 隣地830㎡を確保する問題は、政治的解決も含め、地主に話をするのが大事ではないのか。
- A 地権者は残地について売却は考えていないということで、残地に関する購入・公有地化は難しい状況である。

# 個人質問

3月定例会では5日間にわたり、市の課題や将来の展望・計画、市政運営がしっかり行われているのかなど、市長や市に対して17人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。

※この記事は各議員が要約して執筆しています。

柏清風

つむらや のりひと  
円谷 憲人

### 歳入強化の取り組み

- Q 先々を見据えた、安定した財源の確保のためには、税収に頼るばかりでなく市がみずから稼いでいくことが重要だが、市長の考えは。
- A 近い将来に人口が減少していくという予測の中で、市税の減収が見込まれ、市税以外の収入が非常に重要だと考えている。今後も、歳出にかかわる行財政改革とあわせて歳入確保の強化に努めていく。

### ICT教育の推進

- Q 29年度からのプログラミング教育(知+)の市内全小学校での実施など、情報化教育の推進は評価するが、パソコン



小学校のパソコンルーム

- ン1台当たりの児童生徒数に関しては、全国平均6.2人に対し、本市では9.4人と下回っている。今後のICT環境整備の方向性や具体的な数値目標は。
- A 29年度から4年計画で行うICT機器の更新において、パソコンルームに限定しない可動式の教育用パソコンを増設して改善していく。
- ラグビーワールドカップキャンプ誘致
- Q 2019年ラグビーワールドカップキャンプ地誘致(知+)に向けて、市民の機運を高めるような取り組みが必要だが、方針は。
- A 市ホームページへの掲載やフェイスブックを活用した情報発信、ラグビー協会と連携したイベントの開催を検討している。
- 公園の防犯対策
- Q 児童生徒が子供だけで遊びに行くような公園の防犯対策は。
- A 公園外から利用者が見通せない状態や暗がりの原因になっている樹木の伐採など、視認性の確保に努めている。

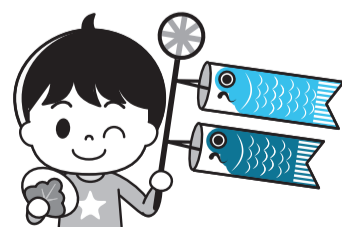
柏清風

ふるかわ たかふみ  
古川 隆史

### ふるさと納税(知+)について

- Q 本市に2億円の影響があるとあるが、地方交付税を考慮すると、必ずしも2億円の歳入純減にはならない。交付税の交付団体である本市が、あえて返礼品を始めるとの選択をした市長の見解は。
- A 指摘のとおり、地方交付税の算定上、柏市民が他自治体へ寄附することにより、減収となった税額の75%は基準財政収入額の減収分として地方交付税の増加要因になる。ふるさと納税が抱える問題を認識しながらも、安定した財政運営には財源確保の観点から制度の活用も必要であると考え、返礼品の導入を開始することにした。
- Q 本市に本来納税される分の75%は基準財政需要額に算入される。入ってきた分は基準財政収入額にはカウントされないことになっていると思うが。
- A 指摘のとおりだ。
- Q 悪い言葉を使えば、出ていったものの75%は地方交付税措置をする、入っ

- てきたものは交付税に影響しないという制度である。もし入ってきた部分が基準財政収入額にカウントされることになると、今のような返礼品合戦にはならない。小さい自治体は交付税に依存しているので、幾らふるさと納税で集めても、その分交付税が減れば意味がないことになる。このような問題意識は。
- A 本来的にはふるさと納税という税の移転であり、税収で入るところは基準財政収入額にカウントされるべきものという認識を持っている。交付税上の基準財政収入額にカウントされた場合、各自治体の対応は変わってくるのではないかと。



プライマリー  
バランス  
国や地方自治体などの基礎的な財政収支のこと。

プログラミング教育  
コンピューターに意図した処理を指示することを体験させ、知識・技能の習得や思考力・表現力等の育成をする教育のこと。2020年度から小学校で必修化される。

ふるさと納税  
生まれ故郷に限らず、どの自治体にも、寄附することで所得税・住民税から控除を受けられる。

議会  
クイズ

- Q 3月議会では、主に新年度の予算を中心に審議を行っています。29年度の一般会計予算はいくらでしょうか。

- A 1,227億3,000万円
- B 122億7,700万円
- C 12億2,770万円

正解は7面を  
ごらんください。  
正解は7面を  
ごらんください。

# 柏清風

ごとうこういちろう  
後藤浩一郎

## 市立病院

**Q** 29年度事業計画の重点項目は何か。また国の医療政策への対応、救急応需率の向上についてどのように取り組んでいくのか。医師が集まりづらいことを場所のせいだけにしないでほしい。公立病院として救急を積極的に受けたいのはどうなのか。経営を含め全ては院長次第だ。

**A** 29年度は地域医療連携の推進、救急受け入れの強化、病床利用率の向上に力を入れる。医療政策については経営改善に効果的なDPC(知+)についてメリット・デメリットを含めて詳細な検討に着手する。

## 市立柏高校

**Q** 吹奏楽部等の活躍が目覚ましいが、将来の学校経営を考えると不安要素もある。そこで、保育士や准看護師等の人材が不足している専門職を養成する科を設ける等、特化した経営をしてみてもどうか。

**A** 市立高校なので、市と子供たちにプラスになるなら、保育、医療、介護等の専門コースを開設する可能性もある。

## 企業誘致

**Q** 外環道や圏央道の開通が進み、本市の企業立地の優位性は低下している。企業立地奨励金の復活は評価するが、以前の制度との相違点はどこにあるか。

**A** 市の補助は少額となったが、県の補助金も得られる協調補助制度になった。

## 交通政策

**Q** 交通不便地域の改善と中心市街地の活性化のため、全国で整備が進んでいるLRT・BRT(知+)について検討してほしい。

**A** 定時性、速達性に優れたLRT・BRTは公共交通軸を考える上で重要であり、導入について調査研究を進めていく。



市立柏高等学校

# 公明党

こまつ さちこ  
小松 幸子

## 市立柏病院について

**Q** 健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会では、病院のあり方についての審議のみで建てかえ場所の審議はしないのか。8月の専門分科会終了後、どの時期に病院の建てかえ場所を決めるのか。

**A** 第7回以降の専門分科会では現在地で建てかえとなった場合の財政的な問題など、具体的な試算を示す予定。8月答申を最大限尊重した上で、できる限り早く方向性を定めていく。

## 少子化対策について

**Q** 我孫子市社会福祉協議会では、昨年10月に結婚相談所をリニューアルオープンしている。平成27年は7組、平成28年は10組の結婚が成立。本市においても結婚相談所の取り組みをするべきでは。

**A** さまざまな機関や団体が出会いの場を創出している現状で、結婚相談所を整備することは、困難な状況である。

## 子育て世代包括支援センター

**Q** 産後鬱や子どもの虐待につながる



公立病院のあり方が議論されている市立柏病院

い取り組みはどのようにされるのか。

**A** 新生児・産婦訪問において助産師・保健師が産後鬱に関する質問票を活用し、スクリーニングを行う。産後鬱への支援として、継続的な産後ケア訪問や子育て専用電話「にこにこダイヤルかしわ」(知+)を提供。子育て応援メールについては、27年度に電子母子手帳の実証実験を実施し、28年度から電子親子手帳に変更。登録者数は平成29年2月末現在で1,610名となる。登録者による利用率は高く、今後は、動画配信のメニューや地域情報の追加など、より一層充実を図る。

# 公明党

はしくち ゆきお  
橋口 幸生

## 持続可能な開発目標SDGs(知+)

**Q** SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された目標で、2030年までに貧困や飢餓の根絶、環境保全など17項目の目標達成を掲げ、そのほとんどが本市の施策に通じている。本市の行動計画をつくる際の参考にSDGsを導入しては。

**A** 国の実施指針に位置づけられたSDGs達成の具体的な施策の中には、本市

で既に取り組んでいるものもあるが、先進市の取り組み等を研究し、各種計画の改定にあわせてSDGsの視点を確保しながら、施策に反映できるよう努める。

## 職員の人材育成

**Q** 少子高齢化対策や人口減少対策、公共施設のあり方等、従来の発想や枠組みでは維持すら難しくなっている。これら課題解決のため、新たな角度でチャ

レンジしていく人材育成が必要と考えるが。

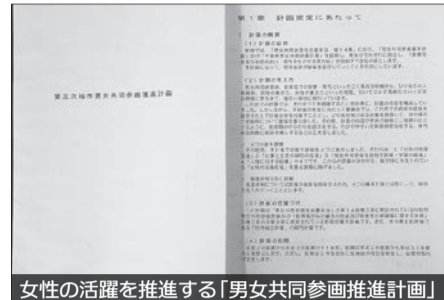
**A** 幅広い人材が集まるように採用試験の応募要件や試験方法などを工夫する。また、職員が個別に必要とされる能力に応じて受講することができる能力開発研修を新たに導入した。今後は、自治体や外部機関での研修の機会をふやすなど、より多様な人材育成を図っていく。

## 地方創生

**Q** 地域で頑張る女性を応援するため、初めて地域女性活動推進交付金が予算計上されたが、女性活躍推進をどのよ

うに行っていくのか。

**A** 男女共同参画推進計画の改定にあわせて、地域女性活躍推進交付金の活用も視野に入れ、具体的な施策を検討する。



女性の活躍を推進する「男女共同参画推進計画」

# 日本共産党

やざわ ひでお  
矢澤 英雄

## 市立博物館の建設

**Q** 本市は、博物館・美術館など文化・社会教育施設が貧弱。「文化の薫りあふれる柏市」をつくるために、市立博物館の建設を求め。

**A** 市立博物館の必要性は認識している。人口40万人の中核市としてふさわしい文化施設について検討を進める中で、博物館について総合的に判断する。

## 就学援助の充実

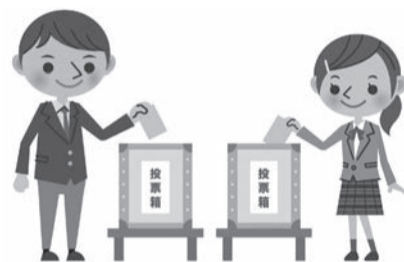
**Q** 小学校でも入学準備金を入学前に支給するように。

**A** 早期実施に向けた検討を進める。

## 投票率向上

**Q** 11月には市長選挙もある。市立柏高校に、期日前投票所の設置を。

**A** 18歳新有権者に投票してもらえよう、高校の期日前投票所を検討する。



# 日本共産党

むとうみつえ  
武藤美津江

## 中原ふれあい防災公園の役割について

**Q** 隣接地の購入を求め。

**A** 再度事業者と意向確認の場を設けたが、残地を譲ることはできないと回答があった。

**Q** 避難経路の整備は整っているか。

**A** 避難施設までの避難経路は、特に指定していない。

## 子ども医療費助成の所得制限の廃止

**Q** 所得制限を設けているのは、県内54自治体の中で9自治体しかない。所得制限はなくすべきである。

**A** 所得制限の廃止については、試算では5,800万円。費用対効果を見きわめつつ引き続き検討していく。

## 駐輪場の料金改定について

**Q** 5,000円もの値上げになる駐輪場の方にこそ、意見を聞くべきだが、どうか。

**A** アンケートの実施は考えていない。協議会の方で今後検討していく。



中原ふれあい防災公園

# 日本共産党

わたべ かずこ  
渡部 和子

## 柏駅西口北地区の再開発事業

**Q** 西口再開発は全国的にもまれな規模。425億円の税金投入が想定されるが、市民の賛否を問うべきではないか。

**A** 事業実施の可否は準備組合の判断。

**Q** 市の財政は厳しい。千葉県のように、

補助金を出さないという選択肢はあるか。

**A** 法律に基づき、市も事業費の一部を負担する。

## 保育園待機児童の解消

**Q** 今後の需要を見越した認可園の建設が必要ではないか。

**A** 待機児童解消は優先的に取り組むべき課題だと認識している。

## 近隣センターでの確定申告相談

**Q** 近隣センターにおいて、申告書の提出だけでも受け付けるべきではないか。

**A** 市民の利便性を考え、柔軟に対応してもらえよう柏税務署に要請する。



LRTのイメージ写真



## 子育て専用電話「にこにこダイヤルかしわ」

本市では、妊娠・出産・子育ての不安や悩みにお答えする相談電話を開設しており、専任の保健師・助産師が丁寧に相談に応じている。

## SDGs

Sustainable Development Goals. 2015年に国連が定めた新たな持続可能な開発目標のこと。



## DPC

Diagnosis Procedure Combination. 病名や手術の有無などによって病気の種類を分類し、その分類ごとに1日当たりの医療費の計算を行う、国が推奨する新しい制度。

## LRT・BRT

LRT(Light Rail Transit/次世代路面電車) BRT(Bus Rapid Transit/バス高速輸送システム)。コンパクトな次世代公共交通システム。交通渋滞を緩和する効果が期待される。

# 日本共産党

ひらの こういち  
平野 光一

## 生活再建を柱とした滞納整理に

**Q** 市税や国保料などを市民が滞納したとき、自治体の対応次第で、市民は生活再建に希望を見出しもするし、逆に生活困難を深め希望を失いもする。市民の生活再建を柱とした滞納整理を本市の原則とすべきだ。  
**A** 生活再建に配慮することも肝要だ。そのように努めている。今後よりよい体制づくりを検討する。

**Q** 本市収納課は24年度以降、「期別本税優先」から現年度分優先・本税優先・納税緩和措置の積極的活用という対応に改めた。その後の実績に対する評価は。  
**A** マニュアル改定後、本税を先に充当することで延滞金額が抑制され、納税意欲が向上した。収入未済額が23年度の49億円からほぼ半減し、収納率も92.3%から96.1%に向上した。

にスクールソーシャルワーカー(知)の増員を予定。

## 女性行政について

**Q** 男女共同参画室を協働推進課と統合とのこと。全庁的に行動計画を広げるに

# 市民サイド・ネット

みやた きよこ  
宮田 清子

## 地方公会計について

**Q** 本市と人口も産業構造も似ている町田市では、企業会計の手法を導入し、各事業の成果や課題、税金が効果的に使われているかなどを、市民にわかりやすく説明している。本市の会計制度はその年の現金収入と支出の結果を示すだけなので、資産の増減や将来負担なども見えない。説明責任を果たせず、行政運営にも生かせないのでは。  
**A** システム改修などのコスト面や、職

員の知識の習得などが課題となるが、限られた財源を賢く使うため、有効に活用できるので、研究していきたい。  
**Q** 町田市の方式にすると、全ての職員が日々会計処理をするので、財政に無関心でなくなる。職員の資質向上に大いに役立つと考えるが、いかがか。  
**A** 職員が日々税金を使っているという意識をより一層感じるのとはとてもよいと思う。

# 柏愛倶楽部

よしだ すずむ  
吉田 進

## 子育て環境の改善

**Q** 受給券はA6判と携帯には不便なため、カードサイズにしてはどうか。  
**A** 千葉県や他市の動向を注視していく。  
**Q** ひとり親で子育てする世帯で保育園に入所できないケースをどう対処するか。  
**A** 利用調整については、国やほかの市町村の動向を注視し、調査研究していく。

**A** 施設利用者の状況も踏まえた上で設置を検討する。  
**生活環境の改善**  
**Q** 高齢者や障がい者がごみ出しに苦慮している現状対策として、個別収集しはどうか。  
**A** 関係部署と協議研究して進めていく。

## 大津川左岸第6号 雨水幹線整備事業

**Q** 大津川左岸工事に先行して調整池や浸透用地等の対策を本市独自の予算をもってすべきと考えるがどうか。  
**A** 29年度に貯留浸透整備事業の基本検討を行う予定で、南部地域の3カ所に貯留浸透施設を整備する計画である。



市役所別館の多目的トイレ

## 多目的トイレ改修

**Q** 公共施設等の多目的トイレに大人が使用できるベッドを設置してはどうか。

# 市民サイド・ネット

はやし さえこ  
林 紗絵子

## 福島第一原発事故、自主避難者支援

**Q** 自主避難者への住宅支援が3月で打ち切られるが、本市独自の支援策を行わないのか。高い被曝線量地域に住民を戻す国の政策を市長はどう考えているのか。  
**A** 国の決定に従い、必要な事務を進める。  
**Q** 自主避難者が4月以降困窮し、望まない帰還を強いられるおそれをおおそく、支援策の再検討が必要ではないのか。  
**A** 画一的な支援策より個々の事情に合わせた支援を行い、丁寧に対応する。

## 医療的ケア児の保育

**Q** 医療的ケアが必要な子供の保育ニーズと受け入れ体制はどうなっているか。  
**A** 看護師の配置や保育士の研修など準備を進める。制度の周知も見直す。  
**複雑な家庭環境の子供への配慮**  
**Q** 児童虐待や離婚など複雑な家庭で育つ子供が2分の1成人式で傷つくおそれがあり、学校での開催には配慮が必要だがどうか。  
**A** 十分配慮し、各学校にも指導する。

# 柏愛倶楽部

おかだ ちか  
岡田 智佳

## 乳がん検診について

**Q** 30年度から、40代以上はマンモグラフィーと超音波の隔年検査となるとのことだが、それぞれの特徴を伝え、変更内容の周知を図ってほしい。  
**A** パンフレットや市の広報、HPの掲載、イベントなどでのPRを行い、周

知及び浸透を図っていく。  
**市役所における職場環境整備について**  
**Q** 育児休暇等の取得率を上げるには、新たな制度をつくるなど思い切った取り組みが必要では。  
**A** 管理職の意識改革を続けるとともに、多様な勤務形態の導入などの新たな取り組みの可能性についても検討していく。

振り返ってみませんか?  
あなたの健康



がん及びがん検診啓発キャラクター「ピンクリボンカシワニ」

**プレミアムフライデー(知)について**  
**Q** 地元活性化の契機と捉え、市も何らかのバックアップをしてはどうか。  
**A** 先進的な取り組みの事例などを情報収集し、方法を検討していきたい。  
**高柳駅西側の新設道路について**  
**Q** 安全性を担保する対策については。  
**A** カーブミラーや看板、横断歩道等の設置を検討し、安全対策に取り組む。

# 無所属

うちだ ひろき  
内田 博紀

## 2017年度当初予算案について

**Q** 学校保健法で規定する心臓検診は、小学4年生での実施を踏まえてどう充実するのか。  
**A** 小学4年生を対象とする心臓検診については、29年度予算には反映できなかったが、引き続き実施に向けた検討

を深めていきたいと考えている。  
**Q** 消化器系がん検診の受診率が向上するための方策は何か。  
**A** 市では、30年度から隔年での胃内視鏡検査の導入を目指し、関係機関と協議を進めている。



# 無所属

かみはし いずみ  
上橋 泉

## 柏駅西口北地区の再開発事業

**Q** マンションの市況は景気で大きく動き、柏駅西口北地区再開発事業の正確な資金計画は組合設立認可のときでなければ決まらないということで、都市部は情報公開を拒否しているのだから、数字は暫定的なもので将来

大きな変更があり得るといっただし書きつきで、情報公開してもらえないか。  
**A** 市の負担額については、計画の熟度が高まり、組合が事業費を算出する段階になったら、できるだけ早目に示したい。

# 護憲市民会議

もといけ なみえ  
本池 奈美枝

## 市立柏病院の現地建てかえ

**Q** 中期構想から丸5年経過。仮に現地で建てかえるとし、建設コストを試算する意味と、さらに審議会の答申を8月に受けて結論を出すとのこと。その意図を問う。  
**A** 専門分科会で、仮に現地建てかえとして議論すべきとの御意見をいただき指示した。場所の問題も含め、審議会

で議論するにはもうしばらく時間が必要と思っている。  
**こどもの貧困対策について**  
**Q** 支援を必要とする緊急度が高い子供や家庭を把握し、効果的な施策展開を図るためのアンケート調査を実施した。その結果を受け、どのような検討をしたのか。  
**A** アンケートの結果を受け、29年度

## プレミアムフライデー

月末の金曜日は午後3時の退社を推進することで、消費の拡大と働き方の改革を狙い、2017年2月から実施されている。

## I R推進法案(カジノ法案)

I R (Integrated (=統合された) Resort)。カジノ、ホテル、国際会議場などが一体となった施設の整備を推進する法案。観光客による地域の活性化を目的としている。

## 議会は進化しています!

柏市議会は、時代に対応した地方分権を先導する議会を目指し、議会改革に取り組んでいます。また、より市民に開かれた議会運営ができるように努めています。

その中で、一般質問での一問一答方式の採用や大型スクリーンによる資料掲示、また議案・請願に対する議員個々の採決結果を表示する押しボタン式採決システムの導入などを実現しました。市議会ホームページに議会改革の流れを掲載していますので、ぜひご覧ください。



柏市議会 議会改革

# 柏市議会 “プラス” 始めます!

柏市議会が “もっと” 身近になるように



## 見+

やすさを “プラス”

大きめの見出し文字、適度な余白など、見やすいレイアウトにします

## わ+

かりやすさを “プラス”

難しい言葉はわかりやすく、専門用語には解説をつけます

## 読+

みやすさを “プラス”

行間を広めにとり、読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用します

今号から、かしわ市議会だよりを大幅にリニューアルしました。

皆さん、いかがでしたか?

柏市議会のことをもっと知ってもらえるよう「見やすく、わかりやすく、読みやすく」という、3つのプラスにこだわり、たび重なる協議・検討を議会広報委員会で行いました。

皆さまの御意見・御感想をお近くの議員または議会事務局議事課までお寄せください。



議会事務局議事課 04-7167-1451 FAX 04-7167-0698

## 見+

### 3月定例会の情報は、こちらをチェック!

#### ①録画中継

市議会HP → 本会議中継〔平成29年分〕 → 平成29年 第1回定例会録画中継



#### ②会議録暫定版

市議会HP → 会議録 → 平成29年 第1回定例会 会議録 (暫定版)  
※会議録ができるまで暫定的に公開する校正中のものです。



#### ③会議録

本会議の会議録は、市議会ホームページ、図書館本館・分館、本庁舎、沼南庁舎で見ることができます。※3月定例会会議録は、6月上旬公開予定です。



#### 議会の情報なら市議会ホームページへ



市議会ホームページには、議会に関する情報が満載です!

柏市議会ホームページ

ぜひ、御活用ください。



#### 議会中継がタブレットやスマホでも

動画共有サービスUstream (ユーストリーム) で、議会のライブ中継が見られます。チャンネル名は、「柏市議会本会議中継」



#### 議会もつぶやいています



本会議や委員会の開催予定などの情報を発信中。

柏市議会 Twitter



これからも議会の情報をお知らせします



## 知+

### 6月定例会の日程(予定)のお知らせ

開会 6/2 6/8 6/9 6/12 6/13 6/14 6/15 6/16 6/19 閉会 6/21

質疑並びに一般質問 (本会議)

常任委員会

16日…教育民生・建設経済  
19日…総務・市民環境



本会議・委員会ともに傍聴できます

## 見+

### 議会を傍聴しませんか?



本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所・氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は本庁舎6階の議会事務局で受け付けています。

## 知+

### お金の使い道(予算)が決まるまで

3月定例会は、市の1年間のお金の使い道を決めるため「予算議会」とも言われています。

市は、新年度に向けて、1年間にお金をどのように使うのかを計画し、予算案を作成します。

議会は、市長の方針を踏まえた上で、提案された予算案が住民全体の立場に立ち、適切かつ効果的なものになっているかを審議します。こうした市議会での審議を経て、予算案が可決されると、予算が成立します。

1

市で予算案を作成



2

市長が議会に予算案を提案



3

議会で審議(質疑)



4

委員会で審査



5

議会に審査結果を報告



6

議会で採決し可否が決定

